

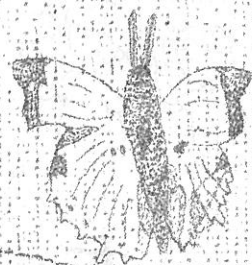


ふかふか しんぶん

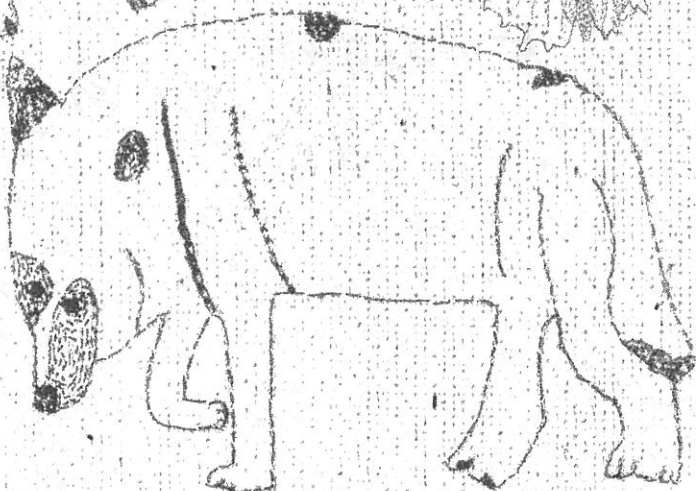
2023年

9月号

No. 157



まだまだ残暑が続いて
いますが、みなさん
お元気ですか？
ふかふかしんぶんを
お届けします。



MAIMAI



NPO法人ふかふか

045-453-8511 横浜市中区霧が丘3-25-2-205

NPO法人ふかふか

検索

レポート 演劇ワークショップ その1

ぶかぶかさんと地域のみなさんと
月に1回、6か月間にわたるワーク
今回のお芝居は、レオ・レオニの絵
8月26日に行われた1回目の

お芝居をつくる取り組み「演劇ワークショップ」は今年で8期目となります。
ワークショップを経て、本番の舞台「表現の市場」に臨みます。
本「フレデリック - ちよとかわったねずみのはなし -」です。
ワークショップをレポートします。



1. 仲間さがしゲーム

生まれた月、好きな食べ物、
好きな色、好きなこと... 質問の
答えが共通の仲間を見つけ、
グループになり、好きな理由などを
語り合いました。お互いの距離が
一気に縮まりました!



2. 木とねずみ

木の役2人、ねずみ役1人の3人組を
つくりまふ。「木こりが来た!」

「ネコが来た!」「嵐が来た!」の号令に
合せて、木役が逃げたり、ねずみ役が
逃げたり、全員で逃げたりしながら
新しい3人組をつくっていきます。



4. フレデリックの お話を読む

みんなで「フレデリック」の
絵本を読み、感想を
言い合いました。

みんなの感想



- ・フレデリックが詩を読むところが好き
- ・雪のシーンが印象的
- ・働くねずみと働かないねずみがいた。
- ・働かないねずみも自分の中では働いている。
- ・フレデリックの最後の一言「そういうわけさ」って
どういうこと? など。

5.

ぶかぶ
「だれが
「だれが
季節の
林光弘

歌「だれがこおりを とかすの?」

かの演劇には歌も登場します。

こおりをとかすの?
よばのクローバーをまたでるの?
うつろいをうたうフレデリックの詩が、
の作曲でそのまま歌になりました。



7. ねずみの観察

「フレデリック」にはねずみが主人公として
登場します。ねずみの映像を見て
どんな暮らしをしているのかを観察しました。



6. ぶかぶかさんによる ダンスタイム

次のワークで使うスクリーンや
プロジェクターなどを準備している間に
ぶかぶかさんがお手本となって
みんなでダンスを踊りました!



8. 季節ごとの ねずみの役割を 演じる

春 ひなたぼっこするねずみ
苗に水をやるねずみ
いちごを運ぶねずみ
居眠りするねずみ...

夏 花火をあげる
BBQをする
海の波を運ぶ

屋台をひらく...

冬 雪を降らせる
カイロを運ぶ
マフラーを運ぶ...

いろいろな役割を担うねずみたちを
演じ、季節ごとに短いお芝居を
つくりました!

最後にワークショップ全体の感想を一人ずつ発表し、終了しました。

「久しぶりに声を出して、動きまわっていい汗かきました」「みんなの表現力に驚きました」
「本番もがんばりたいです」など思いを共有できました。演劇ワークショップでは
表現あそびをしたり、物語を読み解きながら、ぶかぶか版の劇を模索しています。
次回もお楽しみに!!



土曜営業日
お知らせ

9月は
9/9(土)

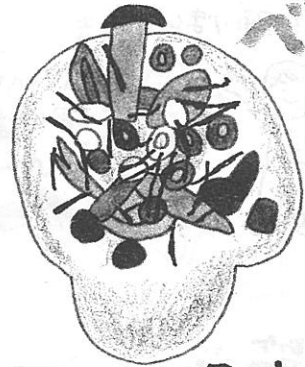
10月は
10/21(土)
です。

モバイルを
作ろう!

9月9日(土)
10:30~12:00
アート屋わんどに2

お申し込み
045-923-0282
wando@pukapuka.or.jp

参加費
無料!



秋のたぷりきのこ

230円

しめじとエリンギを
オリーブオイルと塩でソテー
したものをトッピングし焼きました。
おろしゴマと塩こうじの隠し味が◎

秋の特集

くるみやアーモンドの
おかしたち!



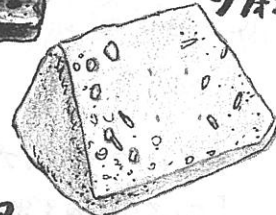
バターナッツ
ケーキ



ココア
マールケーキ

濃厚ショコラくるみ
パウンド

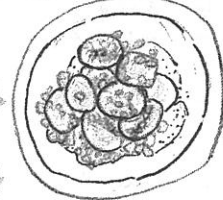
黒糖アモビ
シフォン



おひるごはん
台所

NEW!

小豆白玉



白玉団子に
あんこが
たっぷり!!

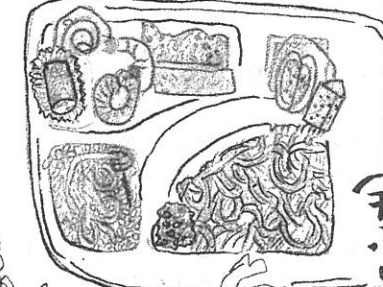
9月はまだまだ
暑さが続きます...



杏仁豆腐



コーヒー
ゼリー



素麺
セット
(天ぷら付き)

畑には栗がころがり始めて
秋の訪れを感じています。まだまだ暑い日が続きますが、季節は変わり始めています。まだまだ暑い日が続きますが、季節は変わり始めています。栗を集めてぷかぷかさんのおひるごはんで使いたいです。



9月 ぷかぷかさんのおひるごはんメニュー

2023

ランチのご予約は
045-922-6775

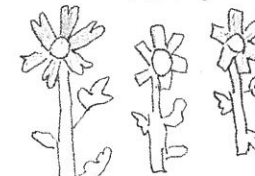
15時以降は
045-923-0282まで。

☺ランチ 770円

☺お茶 250円

※メニューは変更になる
ことがあります。

日	月	火	水	木	金	土
					1 しょうが焼き	2 休み
3 休み	4 お魚	5 オムライス	6 カレーライス	7 ハンバーグ	8 鶏肉と根菜の煮物	9 お楽しみメニュー
10 休み	11 鶏肉とナスのトマト煮	12 お魚	13 豚しゃぶ	14 和風ハンバーグ	15 コロッケ	16 休み
17 休み	18 休み	19 お魚	20 冷やし中華	21 豆カレー	22 白いチキンライス	23 休み
24 休み	25 焼きそばナポリタン	26 肉団子	27 ピザ	28 お魚	29 ハヤシライス	30 休み



ぶかぶかに時々遊びに来るそらくんがバスの中で怒鳴りつけられた話をお母さんがブログに書いていました。そらくんはバスが大好きで、乗っていると嬉しくて嬉しくてつい声が出てしまいます。そのそらくんに向かって

「うるせー」「おりろ」と怒鳴りつけたおじさんがいました。お母さんは「すみません」と謝って「静かにしようね」とそらに声をかけているのに「うるせーからおりろ」とさらにまくし立てられました。その時ヒーローが現れます。

「バスはいろんな人がいるのが当たり前で、そんなにいやなら自分がタクシーに乗ればいいんじゃないですか」

そらくんと同じくらいの年だったというので高校生くらいでしょうか。すばらしい青年です。

おじさんは「おお、そうか。」とそれから黙ってくれたそうですが、ずっとお母さんをにらんでいたそうです。

そらくんは電車やバスの中で静かにする、といったことができません。そんなそらくんといっしょに生きて行くにはどうしたらいいんだろう、という問題が私たちに問いかけてられていると思います。

そらくんの声を気にしない人もいれば、迷惑だと感じる人もいます。そらくんのような人を社会から排除すれば、社会はすっきり気持ちよくなるのかどうか。むしろ、社会が許容できる幅が狭まり、お互いが息苦しくなるのではないか。

お母さんがブログに書いています。

あなたは知らない その言葉に私がどれほど傷ついたのかを

あなたは知らない 「うるせー」「おりろ」という以外に解決方法はいくらでもあることを

あなたは知らない そらがあなたに気を使ってそらなりに声を抑えようと頑張っていたことを

あなたは知らない ずっとあなたを気にかけて優しく見つめていたそらを

あなたは知らない あなたのその言動の先に「やまゆり園の事件」があることを

あなたは知らない そう、あなたがあの事件に加担していた一人だということを

9月24日(日)9時30分から 12時 みどりアートパークリハーサル室にて、今回の問題についてどうしたらいいんだろうってみんなで話し合います。『そらくんとたからくん』の映画を見て、お母さん、そらくん、たからくんに来てもらい、わいわい楽しく話をする予定です。お問い合わせは高崎まで (takasaki@pukapuka.or.jp)

高崎 明